

スペイン

列車で旅する



www.spain.info



▲ フランサ駅
バルセロナ

産業観光商務省
出版元:© Turespaña
作成:Lionbridge
NIPO:086-18-012-3

無料配布

パンフレット内容については万全を期して作成
いたしましたが、お気づきの点がございましたら、
改善のために brochures@tourspain.es まで
メールにてお知らせください。

表紙：アル・アンダルス号、リナレス（ハエン
県）

画像提供 スペイン国鉄（Renfe）

裏表紙：マラガの大聖堂

写真:pabkov/123rf.com

目次

はじめに	3
高速鉄道（AVE）	
でスピーディーに	4
マドリードからバルセロナまで	
南部への路線	
北部への路線	
東部への路線	
豪華列車で王道ルートを巡る	14
トランスカンタブリコ・グラン・	
ルホ	
トランスカンタブリコ・クラシコ	
アル・アンダルス	
その他のおすすめ列車	21
巡礼列車	
ロブラ急行列車	
セルバンテス列車	
その他の列車	
インターレイル：お得に旅を	
楽しみましょう	27



スペイン各地を効率的に旅するなら
列車の旅がおすすめです。

はじめに

▲ ロブラ急行

スペイン国内の移動には、人気の観光地を網羅する鉄道が便利です。スペイン国鉄（RENFE）を利用すれば、マドリードからすべての州都、あらゆる地域にアクセスできます。

高速鉄道（AVE）は、スペインの主要な都市を巡るのにぴったりです。短時間で長距離移動が楽にでき、到着時間も正確です。目的地に到着後は、散策や美味しい食事を思う存分楽しみましょう。朝食はマドリードで、夕食はセビージャで素晴らしいフラメンコを観ながら、という過ごし方も可能です。

豪華列車で思い出に残る旅を体験しましょう。食堂車ではスペインならではの美食に舌鼓。窓からは美しい景色も望めます。エル・トランスカンタブリコの旅で豪華列車に乗って巡るのは、グリーン・スペインと呼ばれるスペイン北部です。専用バスルーム、ハイドロサウナ、電動マッサージ、スチームバスなどを完備した豪華なスイートルームもあります。**アル・アンダルス**号での旅もおすすめです。本物の宮殿さながらの豪華列車で、スペイン中央部と南部を進みます。ベル・エポック風の内装、1920年代の

広々としたラウンジカー、美味しい料理の数々に酔いしれながら、旅行中最高の数日間となること間違いなしです。

そのほかにも、感動が詰まった**魅力的なルート**はたくさんあります。**巡礼列車**で行くサンティアゴ巡礼の道は、誰にとっても貴重な体験となるはず。また、**ロブラ急行列車**では、緑が美しいスペイン北部の景観を楽しめます。この路線はかつての**炭鉱列車**で、レトロな車両からは19世紀当時の雰囲気を感じられます。

列車の旅では、日帰りで利用できるルートもたくさんあります。マドリード発の**イチゴ列車**は、歴史を感じさせる美しい街、アランフエスに向かいます。古い木製の客車が今も現役という珍しい列車です。また、グアダラハラ県にある歴史ある町、シグエンサまで走る**中世列車**では、車内で役者たちのパフォーマンスを楽しむことができます。

さあ、列車に乗って、スペインの魅力を探る旅に出かけましょう。



高速鉄道（AVE）でスピーディーに

短時間で次の目的地まで着く高速鉄道（AVE）を利用して、効率的に観光地を巡りましょう。スペインの全国各地を高速で結び、限られた時間を有意義に使うことができます。多くの都市を網羅するので、好みの旅のプランに合わせて、いろんな街を訪れてみてください。

マドリードから バルセロナまで

AVE は、スペインの二大都市マドリードとバルセロナを結んでいます。内陸のマドリードから海岸沿いのバルセロナまで、所要時間はたったの2時間半です。途中下車して、サラゴサを散策してみるのもよいでしょう。

マドリード

首都ならではの芸術と歴史、エンターテインメントが盛りだくさん。パセオ・デル・アルテ（芸術の散歩道）を散歩しながら、美術館、宮殿、噴水、緑豊かな庭園を覗いてみませんか？世界有数の芸術コレクションを有する3つの美術館、プラド美術館、ティッセン＝ボルネミッサ美術館、ソフィア王妃芸術センター国立美術館を1度に訪れることができます。旧市街では、オーストリア家のマドリードと呼ばれる地区、チュエカ地区、ラス・レトラス地区など、風情ある街並みを眺めながら散策が楽しめます。マドリードは、昼夜問わずアクティビティーがいつ

ばいで、いつでも訪れる人々を楽しませてくれます。バルのテラスで、あるいはタベルナやレストランで、スペインにしかない郷土料理や創作料理も思う存分味わえます。

バルセロナ

地中海沿いにある前衛的な国際都市。いつ訪れても夢中になれる、魅力いっぱいの街です。徒歩でも、自転車でも、各地区を訪れて散策を楽しみましょう。ランブラス通りや海沿いの遊歩道もおすすめです。有名なゴシック地区は細い路地が入り組み、まるで中世にいるかのような雰囲気を感じられます。また、アントニ・ガウディの遺したカタルーニャのモデルニスモ建築も外せません。サグラダ・ファミリア（聖家族教会）やグエル公園など彼の傑作建築物は、想像以上にインパクトがあります。多くのイベントが開催されるバルセロナでは、展示会、コンサート、催し物など、お気に入りのものが必ず見つかるはず。レストランを訪れて、伝統的な料理から創作料理までそろそろバルセロナのグルメも堪能しましょう。職人によるこだわりのスイーツや発泡ワインもぜひお試しを。バルセロナへは、マラガからもAVEで行くことができます。



ビジャ広場
マドリッド



サグラダ・ファミリア
バルセロナ

写真:Bloodua/123rf.com



ロデンの高架橋
サラゴサ

写真:Yulia Belousova/123rf.com



▲ 聖母ピラール大聖堂
サラゴサ

サラゴサ

アラゴン州の州都、サラゴサは、エbro川の河畔に美しい旧市街が広がります。徒歩で、または自転車で、エbro川のほとりを散策してみましょう。川に架かる荘厳な橋が、訪れる人々を魅了します。文化の薫り高い街並みは、数々の素晴らしい建築物があってこそ。通りを歩けば、城壁、共同浴場、公共広場、ローマ劇場 **アルハフェリア宮殿**、バロック建築の真髄 **聖母ピラール聖堂**、**ゴヤ美術館**など、見どころはたくさんあります。バルをはしごして、タパス（美味しい小

皿料理）を味わうのも楽しいもの。また、2008年の国際博覧会のために建設された建築物や橋は、サラゴサの現代的な側面を感じさせます。サラゴサ水族館、アラゴン・パビリオン、テルセル・ミレニオ橋なども訪れてみましょう。

路線のその他の都市

サラゴサとバルセロナ間の路線では、カタルーニャ州のレイダとタラゴナを訪れることができます。丘の上に位置する **レイダ**中心部には、13世紀に建てられたローマンゴシック様式の教会 **セ**

ウ・ベリャ があります。この教会は別名リエイダ旧大聖堂として知られています。美食の街とも呼ばれ、エスカルゴや、アグラムントのチョコレートが有名です。コスタ・ドラダの地中海では、海水浴と新鮮な魚介を楽しみましょう。中でも**タラゴナ**の街がおすすめです。歴史的旧市街は、紀元前3世紀に建設されたローマ帝国の城壁に囲まれ、散策するのが楽しいエリア。海をバックにしたローマ円形劇場は、息を飲むほどの美しさです。これら古代ローマ時代の建造物群は、世界遺産登録もされています。

マドリードーウエスカ間を結ぶAVEに乗れば、たったの22分で歴史ある美しい街 **グアダラハラ**に到着します。レストランではぜひ名物のラム肉やマスの料理を。名産のラ・アルカリアの蜂蜜はお土産にぴったりです。また、**カタリュ**では、旧市街でムデハル様式の建築物を見学できます。**ウエスカ**まで行き、歴史ある街の散策や、アラゴンピレネーへのトレッキングを楽しむのも良いでしょう。

南部への路線

スペインの首都、マドリードで朝を迎えたら、その日のうちにアンダルシアの中心地セビージャや地中海沿岸の街マラガに移動して、残りの時間を過ごしてみたいはいかがですか？マドリードーセビージャそしてマドリードーマラガ間のAVE路線は、多くの都市を結んでいます。

アンダルシア州に入る前に、AVEはカステージャ-ラ・マンチャ州の都市に停車します。1時間弱で**シウダ・レアル**に到着です。歴史地区を散策したり、名産のチーズやワイン、ジビエ料理を試したり、楽しいひと時を過ごせます。





▲ メスキータ
コルドバ

コルドバ

ユネスコの世界遺産に登録されているアンダルシアの街が、訪れる人々を魅了します。コルドバまでは、マドリードからAVEで1時間半強です。美しい歴史地区で、趣のある路地裏や広場、石灰仕上げの真っ白なパティオなどを見て回りましょう。スペインのイスラム教徒が遺した象徴的なモニュメント **メスキータ**は誰もが感動すること間違いなしです。

コルドバの郷土料理を試すのもお忘れなく。コルドバ風サルモレホは、パンやオリーブオイルを使ったトマトベースの冷製クリームスープ。酢漬けにしたカタクチイワシなども有名です。甘党であれば、パステル・コルドベス（コルドバ風パイ）やアルファホール（ナッツと蜂蜜を使ったお菓子）、ペスティーニョ（蜂蜜を絡めた揚げ菓子）などはいかがでしょう。アラブ文化の影響を色濃く受けているコルドバのグルメをぜひ体験してみてください。

- ① コルドバへは、**セビージャ、バルセロナ、バレンシア、マラガ**や**サラゴサ**などからもAVEを利用できます。



▲ フェリア（春祭り）
セビージャ

セビージャ

アンダルシア州の州都セビージャは、人々の活気にあふれる明るい街。**大聖堂**や**アルカサル**など、訪れる価値のある貴重な文化遺産も見られます。マドリードから約500キロ、AVEなら2時間半。燦々と降り注ぐ太陽の光と穏やかな気候が旅人を迎え入れます。タブラオ（フラメンコのショーを行う場所）へ行き、本場フラメンコの歌と踊りに触れれば、誰もが虜になるはず。フラメンコはユネスコの世界無形文化遺産にも登録されています。

スペインでも人気の高い**聖週間** または**フェリア（春祭り）** 期間中は、熱気に包まれながら本場の祭りを体験する絶好のチャンスです。

▼ サンタ・マリア・デ・ラ・セデ大聖堂
セビージャ





マラガ

偉大な画家パブロ・ピカソが生まれた地中海沿岸の街、マラガまで、マドリードから2時間20分足らずで到着します。



ポンピドゥーセンター
マラガ

写真:Pabkov/123RF.com

マラガ

冬でもきれいなビーチが自慢のマラガでは、名物の ペスカイト・フリート（小魚のフライ）や串刺しにしたイワシを炭火で焼いた「エスペト」も楽しみ。また、創作料理は驚くほどの美味しさです。

ピカソ美術館 や ポンピドゥーセンターなど35を超える美術館・博物館があり、アート巡りの旅にもぴったりです。歴史的な中心街には ローマ劇場、アルカサバほか、歴史ある公園や庭園も数多くあります。都市部を望むヒブラルファロ山からは、ため息が出るほど美しい景色が楽しめます。

夜はナイトライフが盛んな中心部の地区へ。または、ビーチ沿いでお酒を片手にのんびり過ごすのも良いものです。ホテルのテラスでくつろぐのも一案。眠ることのない街で、ホテルの最上階から見る夜景はまた格別です。

マドリードーマラガ間を結ぶAVEを利用するなら、マラガに着く前にアンダルシアの小さな街で途中下車してみませんか？ **プエンテ・ヘニル**（コルドバ県）は、ヘニル川が真ん中を横切る、オリーブ畑に囲まれた田舎町。地元が誇る名産品、メンブリージョ（マルメロのジャム）は、ぜひお試しを。宮殿、修道院、小さな教会、アルカサバなど見どころの集まる**アンテケラ**でも下車してみましよう。ユネスコの世界遺産にも登録されているアンテケラのドルメン遺跡など青銅器時代のモニュメントが見られる、マラガ県の美しい街です。

① マラガへは、**バルセロナ**からAVEを利用できます。



北部への路線

マドリードからカステージャ・イ・レオン州の都市へは1日で移動できるので、楽しみない手はありません。カステージャ・イ・レオン州は豊かな文化と美味しい料理で知られています。セゴビア、バジャドリ、パレンシア、レオンなどの美しい街が旅人を迎え入れてくれます。

セゴビア

セゴビアまでは、マドリードからAVEで30分弱です。旧市街の入り口には、1世紀に建設された壮大なローマ時代の **水道橋** が架かり、世界遺産にも登録されています。情緒あふれる細い路地に入り、そぞろ歩きしてみましょう。ゴシック様式の **大聖堂** など、中世のルネサンス様式の厳かな建築物群が目を楽しませてくれます。

堀にかかる跳ね橋、塔や対になった大窓を持つ **アルカサル** などが次々に姿を現し、まるでおとぎ話の中に入り込んだような錯覚を覚えるかもしれません。セゴビアならではの美食も楽しみのひとつ。名物料理の子豚の丸焼きやラ・グランハのインゲン豆を、リベラ・デル・ドゥエロ産のワインと共に味わってみましょう。



セゴビアから30分ほど、マドリードから1時間ほどで **バジャドリ**に到着します。ルネサンス時代の面影を残す、美しい歴史地区が有名。国立彫刻美術館を見て回り、お腹が空いたら美味しいタパスをつまんで、街の散策を楽しみましょう。

マドリードからAVEで1時間半、**パレンシア**の歴史地区でスペインのロマネスク様式の足跡を辿る旅へ出かけましょう。食事は子羊のロースト、鳩の煮込み、そして、こくのあるミネストローネも外せません。

レオン

スペインの北西部に位置するレオンは、レオン県の県都で、サンティアゴ巡礼者が立ち寄る街。マドリードからAVEで2時間強で到着します。歴史地区の中心部には、ローマ時代に建てられた城壁が見られ、輝かしい中世の栄光の名残を感じさせる二大遺産もあります。重厚なゴシック様式の **大聖堂**は、美しいステンドグラスの窓が圧巻。そして、**サン・イシドロ・デ・レオン教会**は、スペインロマネスクの「システィーナ礼拝堂」とも呼ばれています。**バリオ・ウメド (ウメド地区)**の通りを歩いて、目についたバルに入ってみましょう。レオンならではの美味しい料理が堪能できます。セシナ（牛肉のハム）、チョリソーほか、タパスとして提供されるキノコ料理もおすすめです。地元のワイン、ティエラス・デ・レオン・イ・ビエルソもお忘れなく。

東部への路線

マドリードに滞在中、海が恋しくなったら、AVEに乗って **バレンシア** や **アリカ** **ンテ**に行ってみましょう。1時間もかからずに到着し、ビーチの散策や美味しいパエリアを楽しめます。

カスティージャ-ラ・マンチャ州の **クエンカ**に立ち寄ってみるのも良いでしょう。マドリードからは1時間弱で到着します。せりだした崖壁に建つ **宙づりの家**を目にすれば、誰もが驚くはず。肉好きにはたまらないジビエ料理が種類豊富にそろうのもクエンカならではの魅力です。クエンカへは、カスティージャ-ラ・マンチャ州最大の都市 **アルバセテ**行きのAVE路線でも行くことができます。

▶ 宙づりの家
クエンカ



バレンシア

穏やかな気候とビーチが魅力的な街。歴史ある**カルメン地区**は路地が入り組み、まるで迷路のよう。ゴシック様式の二大遺産である **大聖堂** と **ロンハ・デ・ラ・セダ**の美しさは想像以上です。徒歩でも自転車でも楽しめる**トゥリア庭園**では緑の木々に囲まれてひと息つけます。大規模な科学文化施設 **芸術科学都市**と、併設されたヨーロッパ最大の水族館 **オセアノグラフィック**にもぜひ訪れてみてください。

① AVEの路線情報や時刻表は、以下のサイトでご確認ください：
www.renfe.com/viajeros/larga_distancia/productos/



▲ 芸術科学都市
バレンシア



▲ サンティアゴの大聖堂
サンティアゴ・デ・コンポステーラ

豪華列車で 王道ルートを巡る

レールの上を走る豪華絢爛なホテルで、美しい景観を楽しむ旅へ。楽しい夜のひと時を過ごしたら、そのまま贅沢なスイートルームに宿泊。夜間、列車は駅に停車するため、ゆっくりと休息が取れます。昼間は列車に揺られながら心地よい振動を身体に感じつつ、美味しい料理やさまざまなアクティビティなど、五つ星ならではの行き届いたサービスをお楽しみください。

列車が各地に停車するたびに、周辺の見どころを回ることもできます。駅からは送迎バスが運行し、人気の観光地やレストランへ案内してくれます。

まるで宮殿のような豪華な列車に乗って、ロマンあふれる旅を試してみませんか？



トランスカンタブリコ・グラン・ルホ
サン・アントリンビーチ、アストゥリアス州

トランスカンタブリコ グラン・ルホ

1920年代を象徴する豪華絢爛な車両は、映画や文学などで語り継がれる雰囲気さながら。21世紀の現代的な設備も整い、8日間の快適な旅を約束します。サン・セバスティアン（バスク州）から サンティアゴ・デ・コンポステーラ（ガリシア州）まで、またはその逆ルートでカンタブリア海沿岸を走る列車から、スペイン北部の魅力を満喫できます。

全14室の豪華なスイートルームには手の込んだ装飾が施され、プライベートラウンジやサロンカーの大きな窓からは美しい景観が楽しめます。1923年に製造された車両は、鉄道史にも残る貴重なものです。

▼ トランスカンタブリコ・グラン・ルホのルート





列車は**バスク州**、**カンタブリア州**、**アストゥリアス州**、**ガリシア州** を通過します。スペイン北部の名物料理もぜひお楽しみください。列車の内外で、国際的に名を知られるシェフが腕を振るう数々の郷土料理が味わえます。ファバダ（アストゥリアス地方の白インゲンの煮込み）、コシード・モンタニェス（白インゲン、チョリソーなどを入れたカンタブリア地方の煮込み料理）、魚介のオープン焼き、アンチョビ、その他海鮮など、バラエティ豊かです。もちろん、デザートやエンパナーダ、腸詰め、地元のワインもお忘れなく。予約時に申し出ること、特別食のリクエストもできます。

車内では毎日、美味しい朝食が提供され、そのあとも楽しいスケジュールでいっぱい。美しい街を散策し、ガイド付きで美術館や大聖堂を回り、雰囲気の良いレストランで地元グルメも味わえます。

サン・セバスティアン の入り江は優雅な雰囲気に包まれ、絵のような美しさ。また、**ビルバオ** では、前衛的でダイナミックな都市のエネルギーが感じられます。もちろん、グッゲンハイム美術館もお見逃しなく。**サントンデール**ではグラン・カジノへ行くこともできます。歴史地区が魅力の **サンティジャーナ・デル・マル**や、海沿いに気持ちの良い遊歩道が続く **リバデセジャ** のような小さな町も訪れてみると良いでしょう。スペイン北部では、自然を満喫するのも忘れずに。ピコス・デ・エウロパ国立公園の山々や、ガリシア州のカテドラレスビーチは、驚くほどの美しさです。**サンティアゴ・デ・コンポステーラ**は、歴史地区中心部と、堂々たるゴシック様式の大聖堂が見どころ。この大聖堂を目指して、毎年多くの巡礼者が訪れます。



トランスカンタブリコ・クラシコ

観光を終えたら列車に戻り、お待ちかねの夕食を。その後はライブパフォーマンスを見ながらのパーティー、サロンカーでのドリンクタイムと、思いのままに楽しみましょう。スイートルームに戻ってゆっくり贅沢な時間を過ごすこともできます。十分に休息が取れるよう、夜間は列車が停車するため、列車を降りて散歩に出かけるのも自由です。

トランスカンタブリコ クラシコ

トランスカンタブリコ・グラン・ルホのほかに、トランスカンタブリコ・クラシコ行きのルートがあり、カンタブリア海沿岸と、内陸部のカスティージャ・イ・レオン州を通ります。レオンからサンティアゴ・デ・コンポステーラまでの8日間の旅、もしくはサンティアゴ・デ・コンポステーラーサントンデール間かレオンーサントンデール間のどちらかを選べる短期プランもあります。

▼ トランスカンタブリコ・クラシコのルート



列車で旅する スペイン



グラナダを通過するアル・アンダルス号

魅力いっぱいの寝台列車で、スペイン
巡りを満喫!

アル・アンダルス号





▲ アル・アンダルスのルート

アル・アンダルス

アル・アンダルスは世界最大の豪華列車の一つです。まるでベル・エポックの魔法がかかった時代へタイムスリップしたかのような気分に入れます。スイートルームは、カレーからコート・ダジュールまで旅するイギリスの君主のためにフランスで造られた車両と同タイプのもので使用されています。昔ながらの魅力と最先端の現代的な設備が融合する車両をぜひ体験してみてください。

サロンカーでは、流れゆく景色を楽しみながら、美味しい朝食と夕食が味わえます。ピアノを備えた車両で、音楽の演奏に酔いしれつつ、のんびりくつろぐこともできます。

周遊プランは二つのオプションから選べます。南スペインの魅力を余すところなく満喫するなら**アンダルシアプラン**がおすすめです。この周遊プランは、**セビージャ**発着です。アンダルシア州の州都セビージャは、アラブ人の遺した歴史地区と素晴らしい気候、地元の人々の明るく親しみやすい気質が、旅人を魅了します。7日間周遊の旅では、オリーブオイル、ヘレス酒、ハブーゴの生ハムを始めとする、アンダルシアの大地が生んだ特産品をお楽しみください。食堂車や停車地のレストランでは、ガスパチョやラボ・デ・トロ（オックステールの煮込み）などの郷土料理から、地中海風のモダンな創作料理まで、地元の味をたっぷり堪能できます。

毎日、新しい街で1日がスタート。乗客のためのアクティビティも豊富に用意されています。たとえば**ヘレス**では、王立アンダルシア馬術学校が主催する馬術ショーで、スペイン音楽と共にアンダルシア馬による競技が楽しめます。また、グラナダでは**アルハンブラ宮殿**を訪れ、荘厳な建築美を目の当たりにできます。ユネスコの世界遺産にも登録されている**ウベダ**や**バエサ**のような穴場的存在の小さな街を訪れ、情緒に浸るのも良いものです。

エクストレマドゥーラ州やカスティージャ地方を巡るなら、**セビージャ**や**マドリード**プランを選びましょう。6日間の旅では、名物の煮込み料理やアサード・カステジャーノ（カスティージャ地方のグリル料理）など、地元グルメが楽しめます。

セビージャの美しい街並みを堪能しながら、各停車地でさまざまなアクティビティに参加しましょう。**メリダ**と**カセレス**では、ローマ時代の素晴らしい建造物を訪れます。スペインでも最高品質を誇る生ハムの生産地だけに、イベリコ豚の養豚場を訪ねる絶好の機会でもあります。自然あふれる**モンフラグエ**国立公園で、のんびり過ごすのも良いでしょう。スペインの首都、**マドリード**の大会に着く前に、乗客には二つのサプライズが用意されています。歴史ある**トレド**の街は、さまざまな魅力にあふれています。ユダヤ教、カトリック教、そしてイスラム教それぞれの文化と建築美が映し出された街並みに奥深さを感じずにはられません。**アランフェス**も魅力的な街です。きらびやかな王宮とその庭園を堪能し、歴史を感じさせるワイナリーでグラスを傾けるのも良いものです。



王子の庭園
マドリード州アランフェス



▲ ロブラ急行

その他のおすすめ 列車

気軽な日帰り旅から、スペインを深く知る長旅まで。広範に延びる路線により、各地で新しい魅力に出会い、列車の旅そのものが楽しい体験になるはず。運行日をチェックして、出発の予約をしたら、いよいよ列車の旅の始まりです！

巡礼列車

ひと味違うサンティアゴ巡礼の旅を体験してみませんか？巡礼列車は、マドリード発、サンティアゴ・デ・コンポステーラ行きの寝台列車で、5日間思いのままに過ごせます。コンポステーラ（サンティアゴまでの100キロ以上を徒歩で、200キロ以上を自転車で移動すると発行される巡礼証明書）をもらえるよう、巡礼道の3ステージを徒歩または自転車で移動することも可能。単に体験として、短い距離を試すのも良いでしょう。また、列車の停車駅周辺を自分のペースで散策しながら、街の魅力を発見できます。

列車の停車駅から巡礼ステージを始める場所までは、旅行中の移動用に列車に同行する送迎バスを利用します。朝食や昼食は、車内のカフェテリアまたは食堂車で提供されます。フリータイムの娯楽には、専用サロンカーを利用できます。



▲ ロブラ急行

ロブラ 急行列車

レトロな車両をホテルに改装したロブラ急行で、スペイン北部巡りを楽しみましょう。芸術、美しい景観、そして美食の旅が待っています。ラ・ロブラ または パライソ・ベルデ（緑の楽園）の2プラン共に4日間の旅程です。

客室の設備も万端。モダンで新しいインテリアの客室は、ゆっくり休息できる二段ベッドとバスルームを完備します。他の列車と同様、ロブラ急行も夜間は停止して走行せず、落ち着いて眠りにつくことができます。

日の出と共に列車が出発したら、大きな窓から過ぎゆく景色を楽しみましょう。朝食も提供されます。昼食と夕食は、各地の特産品や郷土料理を味わえるよう、その土地ならではのレストランに出かけます。送迎車もあり、ガイド付きツアー、美術館やモニュメント、ショーの見学など、各地で移動が必要となった際に利用できます。入場料や指定レストランでの食事代などは、すべて旅行代金に含まれています。

昔の炭鉱列車を改装した列車 **ラ・ロブラプラン**は、**ビルバオ**を出発し、バスク州を通り**レオン**、そしてカスティージャ・イ・レオン州へ到着します。また、その逆ルートもあります。**ブルゴス**では、美しい佇まいの洞窟や、時間をかけて形成された複雑なカルスト地形が見られる**オホ・グアレーニャ**を訪れ、脈々と続く人類の軌跡に想いを馳せましょう。パレンシア山の麓に広がる美しい景色の中を走っていくと、**フロミスタ**のような、魅力あふれる小さな村が現れます。ロマネスク様式の教会が有名で、**サンティアゴ巡礼者**が必ず訪れる場所です。

▶ ブルゴスの大聖堂



写真: jorisvo / 123rf.com

山と海に囲まれたカンタブリア海沿岸の素晴らしい景観を、**パライス・ベルデ（緑の楽園）プラン**で満喫してみませんか？**ビルバオ**（バスク州）と**オビエド**（アストゥリアス州）間を走行する列車です。**サンティジャーナ・デル・マル**（カンタブリア州）などの中世の雰囲気が残る可愛らしい小さな村や、**ラレド**、**ジャネス**（アストゥリアス州）などの海辺の村をぜひ訪れてみましょう。**サントーニャ**（カンタブリア州）はアンチョビが特産品で、ボートに乗って缶詰工場見学ツアーに出かけるのもおすすめです。ピコス・デ・エウロパ国立公園の豊かな自然を楽しみながら、アストゥリアス州の伝統的なシードラ（林檎の発泡酒）を味わってみてはいかがでしょうか。近代的な街、ビルバオのほかにも、カンタブリア海に面する魅力的な街、**サンタデール**と**ヒホン**へ足を運んでみてください。



サンティジャーナ・デル・マル
カンタブリア州



▲ ドン・キホーテの銅像
アルカラ・デ・エナーレス、マドリッド州

セルバンテス列車

ドン・キホーテの作者であるセルバンテス生誕の地、アルカラ・デ・エナーレスまで運行する、文豪をしのぶ路線です。日帰りで行けるので、マドリッド滞在中の小旅行にぴったりです。モダンな近郊列車でマドリッドのアトーチャ駅を出発し、目的地のアルカラ・デ・エナーレスまではわずか1時間弱です。

列車に乗る前から、セルバンテスの生きていた時代へタイムスリップしたかのような気分が味わえます。黄金時代の衣装をまとったエンターテイナーがホームで旅行者を出迎え、目的地まで同行し、車内でセルバンテスの作品の一節を演じてくれるので、文学の世界にどっぷりと浸ることができます。

アルカラ・デ・エナーレス到着後は、ガイドが旅行者を出迎え、文豪セルバンテスの生家、ヨーロッパ最古の中庭劇場のひとつなど、旧市街の見どころを案内してくれます。その後はフリータイムとなり、思い思いに小さな街の散策を楽しんだり、カスティージャ地方の郷土料理を味わったりできます。あとは名物のコストラーダ（アルカラ・デ・エナーレス風ミルフィーユケーキ）やロスキージャ（スペイン風ドーナツ）を買って、帰りの列車の集合場所へ向かいましょう。

その他の列車

マドリード滞在中に、歴史と演劇を身近



プエルタ・デ・アトチャ駅
マドリード

列車で行ける旅行プランはこの他にもまだまだたくさんあります。ここでご紹介したのはほんの一部です。

に感じながら美味しい料理も堪能できる**中世列車**を体験してみませんか？グアダラハラ県にある歴史ある町**シグエンサ**までの約1時間半、車中では中世の代表的人物を演じる役者たちに囲まれて、当時の世界に迷い込んだ気分を味わえます。名物のお菓子に舌鼓を打ちながら、トルバドゥール（中世の叙情詩の詩人、歌い手）、サンクード（竹馬に乗った道化師）、マラバリスタ（大道芸人）と一緒に楽しい時間を過ごしましょう。目的地到着後は、地元ガイドが街を案内してくれます。壮大な大聖堂、城、プラサ・マヨールなど、見どころはたくさん。お腹が空いたら、地元の名物となっているミガス（パンを使った炒め物料理）やカステージャ風スープなどをお試しください。デザートには、郷土菓子のジェマス・デル・ドンセル（卵黄と砂糖で作られたデザート）などはいかがですか？



王宮
アランフェス

マドリード滞在中、レトロな車両が特徴の**イチゴ列車**に乗車するのも一案です。マドリードからわずか48キロ、歴史ある**アランフェス**を目指して走行します。家族連れにぴったりの日帰り旅行です。20世紀初頭の木製車両を改装した客車に乗る旅は、誰にとっても特別な体験になるはず。車中では、当時の服装に身を包んだ客室乗務員が大粒の美味しいイチゴを届けてくれます。

魅力いっぱいの街、アランフェスを回るには、王宮、小艇博物館、王子の庭園などを見学する、ガイド付きのプログラムツアーがおすすめです。また、タホ川では舟下りも楽しめます。食事は、畑から採れたばかりの新鮮なアスパラガスや、キジ、ウズラなどのジビエ料理をぜひお試しください。

マドリードから遠く離れたスペイン北部にも、おすすめの路線がたくさんあります。列車の旅で**ガリシア州**の魅力に迫りましょう。さまざまな旅程から好みのプランを選ぶことができます。日帰りで行けるテーマ別の各プランは、列車代金、特別ガイド、アクティビティ、各所見学科、送迎車の料金が含まれています。

地元ワイナリーを見学するなら、**リベイラ・サクラ** や **バルデオラス**はいかがで

しょう。各地でワイナリー巡りを楽しめます。歴史遺産や豊かな自然に興味があるなら、灯台、庭園、歴史ある城館を巡る旅へ。**ルーゴ** や **ア・コルーニャ**などの街を通るルートもおすすめです。**ヤツメウナギ**ルートでは、ミニョ川で百年を超える歴史を持つヤツメウナギ（ガリシア料理で、珍味として知られるウナギ）の漁場を訪れることができます。のんびりリラックスしたい方には **オウレンセの温泉ルート**がぴったり。温泉入浴1回分が含まれます。

リベイラ・サクラ
ルゴ

インターレイル： お得に旅を楽しみましょう

フレキシブルに列車プランを決定できるインターレイルパスを利用すれば、特定の地域で列車が乗り放題となります。パスはさまざまなタイプと期間から選べます。場合によっては、事前予約が必要または推奨されることがあります。ヨーロッパ在住の場合には、**インターレイル・スペインパス**のような**ワンカントリーパス**を購入すると、居住国以外の特定の1カ国で使用可能となります。一方、**グローバルパス**は、ヨーロッパ内の30カ国の鉄道に乗車できます。ヨーロッパ在住者以外を対象とした**ユーロレイルパス**もあります。若者や高齢者、家族連れ用には特別セールや割引があり、また、大人同伴で旅行する場合には、12歳以下の子供は無料となります。

インターレイル・スペインパスでは、スペイン国鉄（RENFE）と、地中海を運行するバレアレス諸島行きフェリーを利用できます。

インターレイルパスを利用して、スペイン国内を巡るスペシャルな列車体験を。

知っ得情報

レンフェ・スペインパスは、スペイン在住者以外を対象とする、国内のAVE、長距離、中距離列車のすべてに乗車できるパスです。有効期限は初回乗車日から1か月間で、6カ月前から予約が可能です。4回、6回、8回、10回乗車券があります。

等級はビジネス/クラブまたはツーリストクラスから選べます。

また、同じページから列車の乗車券も予約購入できます。無料特典：長距離鉄道の乗車券を購入した場合、マドリッド、バルセロナ、マラガの中心部と空港を接続する近郊線列車の乗車賃は無料となります。

旅行の際にサポートが必要な、障がい者または身体が不自由なお客様向けに、スペイン国鉄（RENFE）は無料の**アテンドサービス**を提供しています。列車の乗降や駅内の移動も安心です。

詳細は：

① <https://www.interrail.eu/es/>

① www.renfe.es



 <p>MINISTERIO DE INDUSTRIA, COMERCIO Y TURISMO</p>	<p>TURESPAÑA </p>
--	---

 @spain

 @spain

 Spain.info

 /spain